

# モニタリング計画書

## 1. 大会概要

(1) 大会名 第6回トレニックワールド in 外秩父50km & 43km

(2) コース

①ロング 50km:

寄居駅町役場～鐘撞堂山～虎ヶ岡城跡～波久礼駅前～大平山～葉原峠～釜山神社～皇鈴山～秩父高原牧場～定峰峠～白石峠～大野峠～飯盛峠～大平尾根～戸神～大満～ゆうパークおごせ

②ミドル 43km:

寄居駅町役場～波久礼駅前～大平山～葉原峠～釜山神社～皇鈴山～秩父高原牧場～定峰峠～白石峠～大野峠～飯盛峠～大平尾根～戸神～大満～ゆうパークおごせ

(3) 開催日時 2018年9月9日(日) スタート 寄居町役場前 ①7:45-18:45 ②8:00-18:00

(4) 主催者名称 NPO 法人小江戸大江戸トレニックワールド

(5) 参加予定人数 ①400名 ②400名

## 2. モニタリング調査

(1) 選定地点

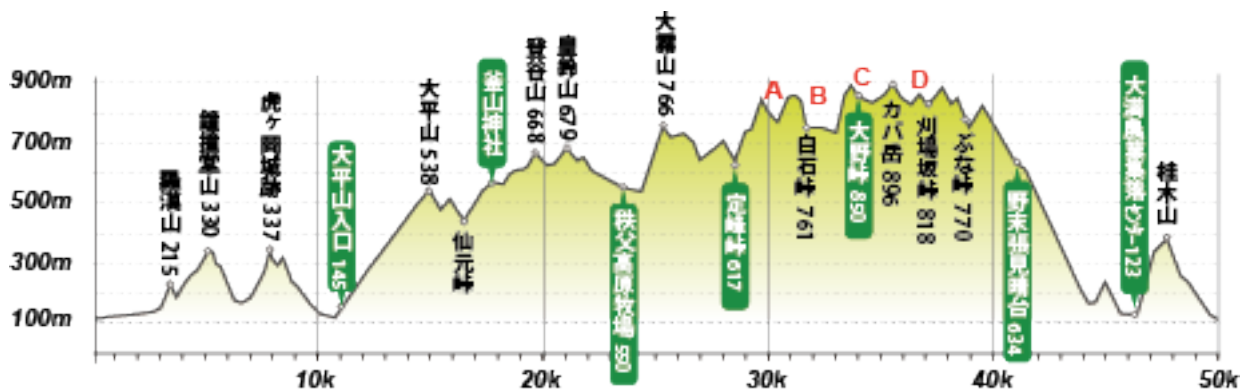
- A. 定峰峠への下り 木段の傷み、木段横の通行
- B. 白石峠への下り 木段の傷み、木段横の通行
- C. 大野峠への下り 木段の傷み、木段横の通行
- D. 刈場坂峠へ至る岩場 岩が崩れている箇所など

選定理由: トレイルが荒れやすい下りを主に観察

(2) 登山者・一般利用者へのヒアリング項目

- トレイルランニング大会が開催されていることを知っていたか。
- 今日のトレイルランニング大会でランナーと接触しそうになった等何か通行上のトラブルがあったか。
- 今日のトレイルランニング大会でランナーや応援者のマナー等で気になったことがあったか。
- トレイルランニング大会を行う場合どのようなことに気を付けて欲しいか。
- 大会に係る道しるべ(矢印等の進路指示)等により、混乱(分岐点等で自身のルートを惑わせた等)しなかったか。
- スタート、ゴール地点等の仮設工作物やトレイルランニング大会の関係者(ランナー含む)が集まっている場所において、通行や休憩に支障が出ていなかったか。

(3) 調査予定位置図



(4) 調査予定日

- ・事前の環境影響モニタリング 大会4日前 2018年9月5日に選定地点の撮影
  - ・事後の環境影響モニタリング予定 大会当日 2018年9月9日(日)ランナー通過後に調査予定
  - ・当日の登山者、ハイカーへのヒヤリング(予定)
    - ①秩父高原牧場 9月9日(日) 10:00~12:00
    - ②定峰峠 9月9日(日) 11:00~13:00
    - ③大野峠 9月9日(日) 12:00~15:00
- ※エイド業務を兼ねるので、混雑時には実施できない場合あり

3. 問い合わせ先

担当：太田

住所：埼玉県川越市天沼新田 189-10-1-101

メール：info@trainic-world.org

4. ルール等におけるチェックリスト

対象者	配慮分野	チェック内容	チェック欄
主催者	環境配慮	性等を踏まえ、適正な上限人数を検討する	合計 800 人の参加者予定です。このエリアでの 1,000 人以上のイベント開催は困難と考え人数制限しています。
		参加者が密集して走ることとなるスタート付近については、林道、農道等の自然環境への影響がないルートとする	山道に入るまでに道路を約 4km 設定し混雑回避しています。
		必要に応じ、適当な基数のトイレを適切な箇所に配置し、適切な管理（処理方法、撤去等）を行う	約 5km 間隔でエイドを設け、施設のトイレか仮設トイレを用意します。配布するコース地図に近辺のトイレ場所を記載しています。
		開催地域外から植物が持ち込まれないよう、競技開始前には参加者及び応援者に靴底の洗浄をさせる	洗浄場所は設けていませんが、舗装道路を 4km ほど進むため、ほとんどの泥は落ちてしまうと考えられます。
		必要に応じ、住宅街や希少野生動物の生息地を避けた応援ができる場所を設定する	応援の多くはグリーンラインで、車移動と思われるため。住宅街や環境への影響はほぼ無いと思われます。
		保全すべき重要な自然環境等にコース設定している場合は、必要に応じ監視員を配置する	大会中はスイーパーが最後尾より入り、コースの荒れやゴミなどをチェックします。
	安全配慮	外的危険（落石、転落・滑落、）が予見される場所（急傾斜地、岩礫地など）、脆弱な地盤、滑りやすい粘土地盤、破損のおそれのある木道等がある区間はコースとして選定しない	基本的にコースでは危険な箇所は通りません。台風などによりコースが荒れた場合は迂回予定です。
		競技途中で事故等の緊急事態があった場合、速やかに対応できる体制を整えておく	エイドに AED 用意します。最後尾にはスイーパーが入りランナーの安全をチェックします。

		参加者、応援者及び一般利用者等に対する案内や誘導表示は、混乱を招かないよう既存の標識類と区分し、分かりやすい位置、表示内容となるよう配慮する	コースには適切な誘導と大会の告知を設置します。
		歩道等管理者、土地所有者立ち合い等により事前に歩道の安全点検等を行う	一部エリアでは、地権者、土地管理者へ意見を伺っています。
	その他	悪天候などにより、自然環境の保全上又は参加者の安全確保上の懸念が生じた場合は、速やかに中止等の判断ができるよう意思決定の体制を整えておく	責任者と本部が判断し各エイド責任者、スパーに通達するようにしています。
		参加者、応援者に、大会運営上の自然環境及び安全への配慮事項を周知し、徹底させる	配布資料、HP等で告知します。
		大会実行関係者等は、腕章等により身分を明らかにしておく	専用ビブスを着用
		参加者には、ゼッケン等身分を明らかにするものを着用させる	ゼッケンを使用

		ウェブサイト、公共交通機関の運行に関連する掲示スペース、県立公園内外の主要な利用拠点、登山口等において大会の開催日時、コース区間、誘導標の設置状況及び一般利用者に留意してもらいたい事項等を記載し、大会開催の周知を行う	ウェブサイトに大会期日を記載 登山口に大会案内、捨て看を設置
		大会の開催を周知するものについては、主催者の連絡先（問合せ先）を記載しておく	ウェブサイトや看板に記載します。
		主催者、参加者、施設設置者及び管理者の責任（事故発生時、他者への損害発生時）の範囲を明確化しておく	大会要項に記載しています
		事前調査を実施し、予め収集した大会の開催運営に必要な情報を基に、コース設定にあたる	危険箇所、混雑が想定される場所は回避するようにコース設定しています。
		必要な許可等を大会開催1ヶ月前には済ませておく	各自治体や警察への申請
		参加者、応援者を含む大会関係者に、トイレは所定の場所で済ませることを周知する	仮設トイレを設置
参加者	全般	登山者等の一般利用者を尊重し、レース中においても配慮を心掛けること	大会申込規約に記載。周知します。
		登山者等とすれ違ったり、追い抜いたりする場合は、丁寧な声掛け及び配慮を行うこと	大会申込規約に記載。周知します。
	環境配慮	設定されたコース以外は走行しないこと	大会申込規約に記載。周知します。

		トイレは所定の場所で済ませること	大会申込規約に記載。周知します。
		ゴミは持ち帰るか、所定の場所に捨てること	大会申込規約に記載。周知します。
		ストックはキャップの付いた状態で使用し、使用を認められた区間のみで使用する	ストック使用を禁止
	安全配慮	登山者等とすれ違う場合は、登山者等を優先させること	周知します
		集団走行、並列走行は行わないこと	周知します
		夜間に走行する場合は、反射板、ライト等を着用すること	ライト必須
	その他	ゼッケン等を身に着けておくこと	周知します
応援者	全般	主催者が設けたルールを遵守すること	大会申込規約に記載。周知します。
	環境配慮	登山者等の一般利用者を尊重し、レース中においても配慮を心掛けること	周知します
		歩道や園地など整備された場所以外に立ち入らないこと、特に自然植生のある場所に踏み込まないこと	周知します
		トイレは所定の場所で済ませること	周知します
		ゴミは必ず持ち帰ること	周知します